

# 材料機器分析特論

2023年**12**月**11**日（月）10:30 - 12:00

オンライン開催

## 高分子のための機器分析技術の開発

### 講演概要

高分子に特徴的な状態としてゴム状態がある。ゴム状態は、気態、液態、固態といった物質の三態とは異なり、一見すると形は固体のように保持されているが内部に存在する高分子は液体のように活発に運動をしている状態である。また、使用する際には高分子は架橋され、分子運動が活発な高分子と緩やかな架橋点からなる不均一材料となる。それ故、固体や液体を解析するような方法で構造解析することはできない。この問題を解決するため、長岡技術科学大学はゴム状態NMR法を開発した。本講演ではゴム状態NMR法の基礎から応用までを講述する。併せて、ゴムの高次構造解析法として三次元透過型電子顕微鏡法と三次元走査型電子顕微鏡法を紹介する。

司会・進行 長岡技術科学大学 近藤みずき

講演

長岡技術科学大学 教授 河原 成元



参加

遠隔分析DX系TCコース受講生等関係者のみで実施